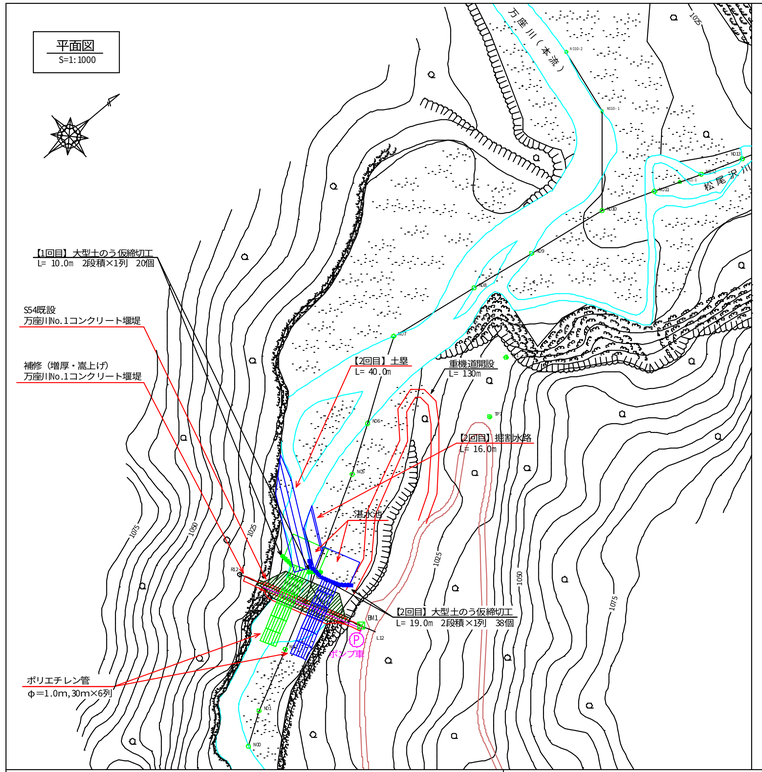
入札説明書及び閲覧図書等に対する質問回答書

吾妻地区（万座川）復旧治山工事

質問事項	回答事項
水替工－廻排水について ・廻排水 1回目に計上されている高密度ポリエチレン管の材料は、購入と考えて良いでしょうか？ 損料での計上の場合は、想定している損料率を御教示お願いします。	廻排水の高密度ポリエチレン管については購入として計上しています。
水替工－廻排水について ・架台の計上がありませんが、どのように に考えていますか？ 変更の対象になりますか？	架台については、現場の実態に応じて設置することを想定しているため、監督職員に協議していただき、設計変更の対象とします。
作業道作設工について ・現状では幅員が狭いと思われます。 大型車両の通行のために、広げた方が良いと思われますが、どのように考えていますか？	作業道について、拡幅が必要と判断される箇所は、監督職員に協議をお願いします。
仮設工 廻排水について１回目２回目とも180ｍとありますが60ｍが3列の施工という考え方でよろしいでしょうか？ 一回目に高密度ポリエチレン管の材料費が経常されていますが購入費なのか損料なのかお聞きします。また損料であれば何パーセントなのかお聞きします。 架台の形状がありませんが考え方をお聞きします。	廻排水については、排水管６列の30ｍを計画しています（別紙図面参照）。 また、高密度ポリエチレン管については、購入として計上しています。
作業道作設工 作業道作設130mとありますがどのような考え方ですか？ 現道補修工140mで10m当り6.0m3のRC-40が計上されていますが現状では幅員も狭く大型車の通行を確保するためには現道を広げる必要があると思われますがその辺の考え方をお聞きします。	作業道作設130mは村道から渓床へ降りる際の作業道として設計しています。 現道について、拡幅が必要と判断される箇所は、監督職員へ協議をお願いします。
仮設工における廻排水の施工、作業道作設工において大前須坂線からの進入路が狭く大型車両が通行できるように幅員を広げる箇所が多く相当の施工日数が必要になり工期的に非常に困難だと思われます工期の延長等は考えておられるのかお聞きします。	工期の延長については、仮設工の計画や進捗状況によりますので、契約後、監督職員に協議をお願いします。

平面図
S=1:1000



1．万座川No.1コンクリート堰堤（増厚・嵩上げ）

1）運搬工

重機の搬入及び資材等の運搬は、平面図に示すとおり、ダムサイト左岸の林道から重機道を開設して行う計画とした。

【重機道開設】

重機道延長：130m（ 不陸整地：幅3.0m×130m＝390m2 ）

2）コンクリート工

コンクリートの打設は、林道にポンプ車を配置して配管打設によりおこなう。

配管延長：40m

3）廻排水

【1回目】

ダム施工中の廻排水はポリエチレン管を設置しておこない、床掘内の湧水はポンプにより排水する。

ポリエチレン管（φ=1.0m、L=5.0m）：36本（6本×6列）、ダブルプレスト管相当品

延長 ： 180m（5m×6本×6列）

1トン土のう積

規模 ： 2段×10m（5+5）

個数 ： 20個（5×2+5×2）

【2回目】

ダム施工中の廻排水は半川締切（土塁・掘削水路）及びポリエチレン管を設置しておこない、床掘内の湧水はポンプにより排水する。

土塁

延長 ： 40m

土砂量 ： 352m3（8.8m2×40m=352m3）

掘削水路

延長 ： 16m

土砂量 ： 72m3（4.5m2×16m=72m3）

ポリエチレン管（φ=1.0m、L=5.0m）：36本（6本×6列）、ダブルプレスト管相当品

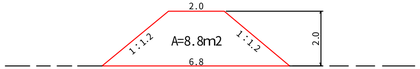
延長 ： 180m（5m×6本×6列）

1トン土のう積

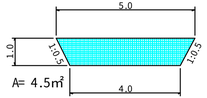
規模 ： 2段×19m（8+6+5）

個数 ： 38個（8×2+6×2+5×2）

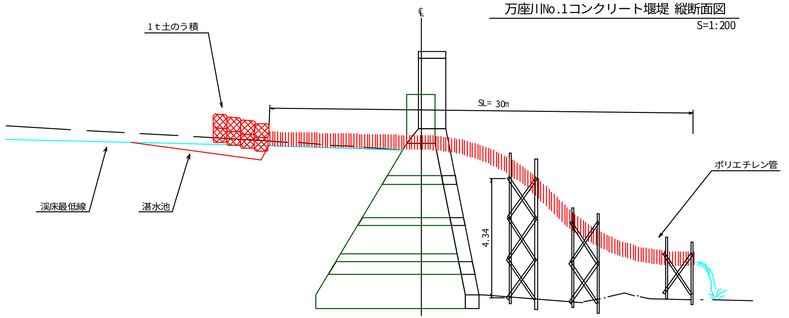
土塁（半川〆切）標準断面図
S=1:100



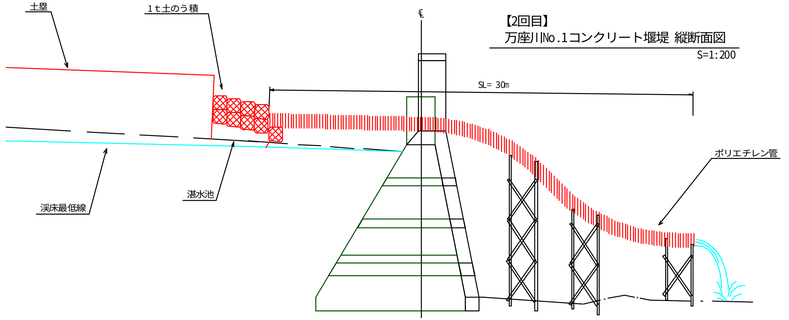
廻排水路標準断面図
S=1:100



【1回目】 万座川No.1コンクリート堰堤 縦断面図
S=1:200



【2回目】 万座川No.1コンクリート堰堤 縦断面図
S=1:200



図面名	仮施設計画図（万座川本流）		
図面番号		縮尺	図示